

令和6年度決算に
対する総括質問(要旨)10月22日
～24日
決算調査
特別委員会

- ◆総括質問の全文(会議録)は、1月中旬にホームページに掲載します。
- ◆スマートフォンなどで2次元コードを読み取ると、各議員が総括質問をしている動画にアクセスできます。

近藤タカヒロ
(自民党)

建設工事における前払金の増額などについて問う

建設工事費が高騰しているため、前払金と中間前払金の増額か上限を撤廃すべき。

答 前払金及び中間前払金の増額については、前向きに検討を進めていく。

再開発などにおける住民説明会や住民周知においては、デジタルツインを活用すべき。

答 再開発後の街並みを3D都市モデルで表現することを検討するなど、地域住民がまちづくりに関する理解を深められるよう取り組んでいく。

合わせて20の言語で電話通訳が可能な体制を整えており、事業の周知を図っていく。

答 高齢者保健福祉・介護保険事業計画2026を問う

介護保険事業費を抑えるには、スポーツなどの活動支援を全効率的に行い、健康寿命を延伸する必要がある。そのうえで次期計画を策定すべき。

答 関係部署と連携を強化し、計画の策定作業を進めていく。

答 駅周辺まちづくりと東武東上線連続立体化事業を問う

大山駅周辺まちづくりでは、歴史を残すために「千川上水大山の泉」を整備すべき。

答 現時点では泉の整備は検討していないが、引き続き地域住民などの意見を聞きながら、まちづくりを進めていく。

答 多様なつながりが新たな価値を生み、にぎわいと潤いをもたらす新たな居場所の創出となるような場所となるよう取り組んでいく。

答 多様なつながりが新たな価値を生み、にぎわいと潤いをもたらす新たな居場所の創出となるよう取り組んでいく。

答 空き家の所有者と活用希望団体のマッチング事業には課題もあることから、他自治体の事例を参考に調査研究していく。

答 空き家の利活用の仕組みについて、相談の流れを伺う。

答 建築士などを無料で派遣する専門家派遣事業があり、所有者の相談に対応している。

答 空き家の利用方法として、練馬区で実施している「空き家地域貢献事業」について、見解は。

答 空き家の所有者と活用希望団体のマッチング事業には課題もあることから、他自治体の事例を参考に調査研究していく。

答 空き家の利活用の仕組みについて、相談の流れを伺う。

答 建築士などを無料で派遣する専門家派遣事業があり、所有者の相談に対応している。

一島ひろし
(自民党)

QR code

地域福祉拠点としての空き家

対策について問う

空き家の利活用の仕組みについて、相談の流れを伺う。

答 建築士などを無料で派遣する専門家派遣事業があり、所有者の相談に対応している。

ブランド戦略について問う

絵本のまち板橋の取組みによる社会的变化をどのように評価しているか。

答 区への好意的な評価に絵本のまち核とした取組みが寄与していると考えており、ブランドイメージの向上に貢献していると認識している。

QR code

QR code